

貫上 佳則

都市デザイン工学

M G E

MOMOYAMA  
GAKUIN UNIVERSITY  
FACULTY OF ENGINEERING

# 豊かな水環境の創出と資源エネルギーの循環

## ■世の中での活用例

高度浄水処理、都市下水処理、富栄養化防止、下水汚泥のメタン発酵

## ■研究紹介

安全な飲料水と水環境を提供する浄水場と下水処理場は都市域では不可欠なインフラ施設です。これら施設の安全性を高めるために新規汚染物質の除去特性を調べています。

また、下水汚泥から肥料成分を回収したり、再生可能エネルギーを生み出すための新しいシステムの開発研究を行っています。

## ■ P O I N T

深刻な環境汚染は概ね解決しましたが、新たな化学物質による汚染が心配されたり、栄養塩類が不足して漁獲量が減少したりする問題が発生しています。

これらの課題に対し、新たな取り組みを行うことが求められています。

## ■工学部カリキュラムで学べること

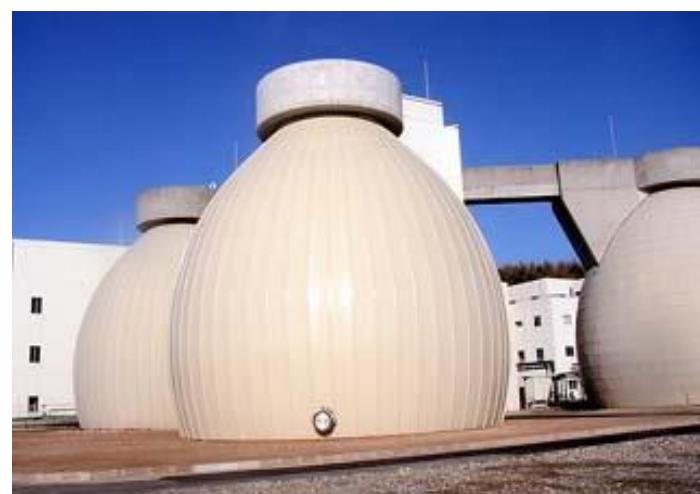
- ・ 飲み水と水環境を創出する「上下水道学」
- ・ 環境汚染制御を学ぶ「都市環境学Ⅰ・Ⅱ」

## ■キーワード

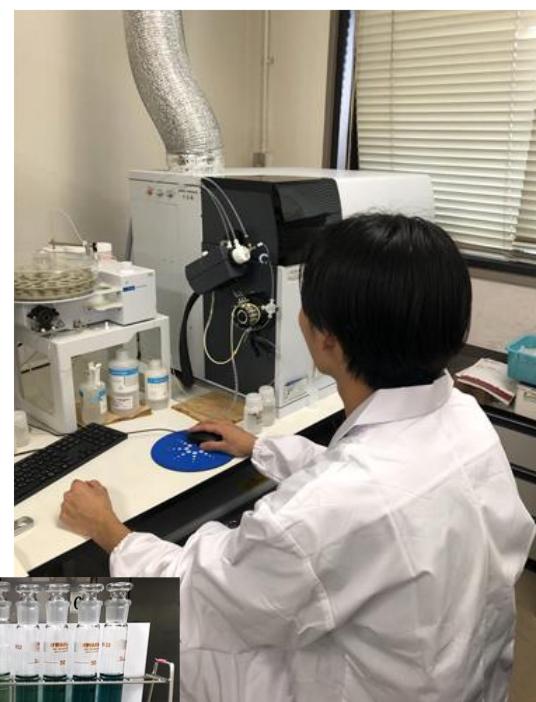
- # 浄水処理
- # 下水処理
- # 微量汚染物質
- # 資源循環
- # 再生可能エネルギー



都市公園のせせらぎ復活



下水汚泥のメタン発酵槽



分析実験の様子

